



東京島しょ郷友連合会だより

9号

【発行者・発行責任者】
東京島嶼郷友連合会
大澤博紹
【編集責任者】
櫻田喜夫
【制作・印刷】
AIBK 企画

《ごあいさつ》

郷友連合会会長
大澤博紹



あけましておめでとう
ございます。皆様におか
れましては希望に満ちた
新年をお迎えになられた
ことと思います。

日頃は島嶼郷友連合会
活動にご支援を賜り厚く
お礼を申しあげます。

さて、昨年を振り返り
ますと熊本地震や各地で
台風災害等の自然災害の
多い年でした。被災され
た方々に心よりお見舞い
申し上げます。幸いにも
東京の島々では大きな被
害を被ることもなく、観
光の分野を含め堅調に推
移したように思われます。

私は会長二年目を担う
ことになりましたが、連合
会活動が果たすべき役割
をもう一度見つめ直し、
郷土との交流を意識した
活動を推進してまいりま
す。そこで、二十九年度は
島めぐり活動を再開し神
津島旅行を企画します。

島めぐりの端緒は平成
十五年、長岡顧問(現在)
から少しでも島の発展に
貢献できたらとの発案を
傾聴し、その情熱に感動
して実行に移したのが始
まりでした。以来青ヶ島
を除いて各島の訪問が実
現し、各島の自然の素晴
らしさを堪能することが
でき、同時に会員相互の
絆も深まったと感じてい
ます。

島めぐりの端緒は平成十五年、長岡顧問(現在)

島めぐりの端緒は平成十五年、長岡顧問(現在)から少しでも島の発展に貢献できたらとの発案を傾聴し、その情熱に感動して実行に移したのが始まりでした。以来青ヶ島を除いて各島の訪問が実現し、各島の自然の素晴らしさを堪能することができ、同時に会員相互の絆も深まったと感じています。

神津島旅行の再開を機
に、新しい出会いを楽し
み、故郷への恩返しの一
助にもなることを期待
し、たくさんの方々の方
加をお待ちしています。

さらに、魅力のある連
合会活動を推進してゆく
ため、組織体制を整備す
ると共に、若い世代が活
動に参加できるよう魅力
のある企画を実行に移し
てゆきたいと考えていま
す。また、伊豆諸島小笠
原諸島全島が会員加入で
きる体制づくりに向けて
力ではあります。引き続き
温かいご支援をよろしく
お願い申し上げます。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。



大島会 会長
秋廣 道郎



新年明けましておめで
とうございます。

昨年、郷友連合会は五
〇周年を迎え、記念式典
を行うと共に、「東京島嶼
郷友連合会五〇年の歩
み・絆」と題する記念誌
を発行することができま
した。この記念誌には、郷
友会の歩みと共に、伊豆
諸島と小笠原諸島の歴史
と自然の充実した記述が
あり、今後の若い世代に
引き継がれる貴重な出版
となりました。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。

今年、郷友連合会の
規約も改定される予定
で、「東京島嶼出身者会員
相互の親睦を図り、郷土
である東京島嶼の発展に
寄与」と共に、積極的
に「島嶼との交流をする
こと」を目的に掲げるこ
ととなりますので、島嶼
の方々との交流を一層推
進しましょう。

郷友連合会顧問
長岡 功



伊豆諸島・小笠原諸島
の皆様、新年明けまして
おめでとうございます。

ご家族と共に新年をお迎
えのことと思います。

平素は利島会を応援し
ていただき厚く御礼を申
しあげます。

年の初めにあたり利島
の正月をご紹介します。

利島の正月は「ジックワ
火」で明けます。

大晦日午後十一時頃
神社の境内に氏子、やぶ
さめの的衆、各戸主が集
まりお神酒をいただきます。
その他の人たちは「ジ
ックワ火」を囲み、年
が明けるのを待ちます。

年が明けると同時に拝
殿の太鼓が打ち出され、
ヤブサメの矢取の子ど
もの「ジックワ」とい
う声を合図に火がつけ
られ、困んだ人たちに
よって「ジックワ火」の
歌が歌われます。

このとき太鼓は10
8回打たれ、長久寺で打

たれる鐘の音と共に、辺
りは賑やかな興奮に包ま
れます。歌が終わると、明神
様の入り口の縄が解かれ、
一般の参賀が許されま
す。村人たちは参拝し
た後で「ジックワ火」にあ
たり、墓地をお参りし帰
宅する。

正月三が日に行われる
山廻りは、お米とお神酒
を持って、一番神様、二番
神様、三番神様に参拝し
て家族の安寧を祈願しま
す。こうして、昔ながらの
島の生活と素朴な信仰の
中で正月を迎えます。

新しい年が郷友連合会
の皆様にとって希望に満
ちた良い年になりますよ
うお祈りいたします。

新しい年が郷友連合会
の皆様にとって希望に満
ちた良い年になりますよ
うお祈りいたします。



神津島郷友会 会長

山田 恵照



謹賀新年

現在の東京島嶼郷友連合会は、一九六六年(昭和四十一年)に先輩の努力で創立されています。

今年(五十二年目)、新たな歴史が始まるような気持ちです。

現状を見ますと必ずしも連合となっていないのです。それは二島が休会になつてからです。

会則の目的第三条に「本会は東京島嶼出身者相互の親睦を図り、郷土である東京島嶼の発展に寄与し、島嶼との交流を目的とする」とあるように、全島が加入してはじめて本島の郷友会となると思いません。

今まで郷里の災害時には、全島で協力、助け合つた伝統があります。色々な考え、行き違いもありましようが、一緒に話し合い、会をより良いものにしていきたいもの、二島の一日も早い復帰を

願っています。

ここで私達の伊豆諸島を唄い込んだ「神津節(ヤンレー)島めぐり」という歌を紹介いたします。歌詞に全島が入つていて、会の歌として旅行会や会合の折り皆さんで唄えるよう提案します。

神津島(ヤンレー) 島めぐり

島めぐり

島のヨー初めは大島原よ
ヤーレーヨーイヨーエー

ハー利島 眺めて鵜渡根島
老人ぶりして気は若郷

コリヤ コリヤ

花の新島 手にとりて
前浜沖なる地内島

コリヤ コリヤ

これにつづいて早島よ
あれが式根の泊り島

コリヤ コリヤ

ハー親の無い子が神津島
親の行方をたずねんと

コリヤ コリヤ

三本嶽をば杖にして
御蔵島をば脚絆足袋

コリヤ コリヤ

思馳さして行きたいが
銭州なしでは行かれない

コリヤ コリヤ

.....
こんな所にや蘭灘波島

コリヤ コリヤ

雨露しのぐ小笠原
父を尋ねて父島へ

コリヤ コリヤ

.....

恋にこがれる母島よ

八丈たんご揃い着て

コリヤ コリヤ

目出たくナー納まるー
ヤンレー三宅島

コイシヨーの

シヨーエー



三宅島郷友会 会長

櫻田 喜夫



あけましておめでとうございませう。

連合会も設立五〇周年記念誌「絆」を発行して一つの節目を終えたところです。

新しい年を迎え今後この運営につきましては皆様のご意見に耳を傾け「だより」の内容充実を遂行しながら、より若い方々に「島嶼郷友連合会」の意義を感じて参加していただける体制を構築してまいりたいと考えています。

連合会は読んで字の如く各島からなる、なかなか

か意思疎通に苦勞する点は当たり前ですが、また運営資金等においても苦勞が耐えられません。

故郷を想う心は誰しも同じです。過疎化する日本の昨今は、非常に速いスピードで押し寄せております。特に島嶼の高齢化と人口減少は急速に進んでおります。

郷友連合会も故郷との親睦交流をはかりながら、新しい年も皆様方にとって良い年になりますことを祈念いたしました念頭の挨拶とさせていただきます。

八丈島郷友会 会長

川上 敏喜



あけましておめでとうございませう。

五十周年記念行事を終えて、早くも二年目の春を迎えます。

郷友会も新会長、理事長のもとに活発な活動がみられます。八丈島郷友会の活動も会員の皆様のご協力に

りそれなりの活動、成果をみました。

昨今どちらの島にも例外なく、高齢化・会員の減少が問題となつておりますが連合会としても、大きな課題です。

今年(五十二年目)、新たな歴史が始まるような気持ちです。

会場の発展、活性化を図るにあたり、少しでも力になればと考えます。今年(五十二年目)は神津島に決まりました。この機会に又会員同士・島間の交流を拡大し意義のある郷友連合会にして行きたいと思ひます。

郷友連合会定期総会のお知らせ

日時・平成二九年 四月三十日(日) 場所・市ヶ谷駅前

アルカディア市ヶ谷郷友連合会の歩みを新たな時代へと進めるため連合会のありかたについて活発な議論を続けていきます。

一連合会活動が目指す方向と果たすべき役割を明確にし、これまで以上に郷土との交流を意識した活動を推進する。

二役員一人一人が連合会活動を主導し積極的に関わる体制を整える。

① 業務のスピード化と審議の透明化

② 組織力の向上

③ 会則の見直し等

三若い世代が参加できるように魅力ある広報活動を推進する。

四財務状況の改善を行い活動の領域を広げる。

五各島開催イベントにも積極的に参加し各島連携の輪を広げる。

六行政との情報交換の場を設け、島嶼が置かれていた現状認識を共有する。

こうした内容について総会に提案し、連合会活動が新しい時代を切り開いてゆけるよう皆さんにご意見をお伺いします。

【懇親会へのお誘い】 総会後の恒例の懇親会、島に所縁のある方ならどなたでも参加歓迎です。懐かしい方々にお会いできる場として、この会を大いに活用してください。

郷友連合会理事長

梅田 勉

八丈島夏まつりが開催

八丈島郷友会 理事 北井 榮

二〇一六年七月二十二日(金)〜二十四日(日) 第四十四回八丈島夏まつりが開催されました。先立って宮司さんによる安全祈願の神事も、滞りなく行なわれ、まつりの始まりです。メイン会場多目的ホール「おじゃれ」に続く八丈島役場前の通りには、夜店が軒を並べ、店頭は多くの客で賑わっていました。

大島のイベント

大島会 会長 秋廣 道郎



- 6月4日 第28回伊豆大島トリアスロン大会 (元町全域)
- 6月24日〜26日 全日本自転車競技選手権大会 (大島全域)
- 8月6日・7日 トウキョウズ・カップ 2016 ヨットフェスティバル (岡田港・波浮港) 【出艇数が減っているのが気になりなところ。】
- 8月13・14日 第37回 2016 伊豆大島夏祭り (元町)。ミス大島・ミスマスコ発表会【シマイルで活躍されている「高田蛍さん」(元町)がミス大島に選ばれました。ご活躍を期待しております。】

月21・22日 第30回伊豆大島親善少年野球大会 (つばき小グラウンド) 他)

- 9月3日〜18日 第6回国際現代美術展(大島+新島)【毎年延べ八〇〇名ほどの方々が見学に訪れます。】
- 10月初旬〜12月中旬 伊豆大島オータムフェア (大島全域)
- 10月22日 伊豆大島ロゴ イニング 2016
- 10月23日 ジオパーク伊豆大島オリエンテering大会
- 11月27日 伊豆大島C級グルメ(町役場横公共駐車場)、第3回定期演奏会・大島町民混声合唱団「つばき」(指揮者は、郷友会連合会総会に特別出演して頂いた「大久保省三」(差木地)さんです。)
- 12月10日 第6回伊豆大島マラソン(大島全域)



神津島観光大使の活動報告

神津島郷友会 会長 山田 恵照

三軒茶屋 「大道芸祭り」が十月二十六日〜二十七日にありました。会場はA〜Gまであり大規模なものでした。神津島観光協会はEのふれあい広場に神津島の特産品の出展コーナーを設置。

人手の欲しい所へ、私達観光大使の五人が中心になって宣伝・販売の手伝いをしました。協会職員の指示で動きました。イベント会場には、プロの芸人、歌、ジャズ、ピアノ演奏、金箔の男女五人の熱演、演目によっては黒山の人でした。

店に立寄ってくれるのは親子連れ、年配者が多く「島へ昔、行ったことがあったなあ」「栈橋のなかつた頃だった」



「若い頃行って楽しかったよ」と懐かしむ人。「くさやが食べたいが家では焼けないし…」と言う方には瓶詰めがお勧めだ。男女とも単身者が多いので話しながら磯のりや乾き物を紹介していると笑顔があったり：売り子も結構楽しいものだ。アンケートと抽選会もあり、親子連れが楽しんでいるのがほほえましい。郷友の会員の方々も是非、来年の祭りに出かけてみては如何でしょうか。

「若い頃行って楽しかったよ」と懐かしむ人。「くさやが食べたいが家では焼けないし…」と言う方には瓶詰めがお勧めだ。男女とも単身者が多いので話しながら磯のりや乾き物を紹介していると笑顔があったり：売り子も結構楽しいものだ。アンケートと抽選会もあり、親子連れが楽しんでいるのがほほえましい。郷友の会員の方々も是非、来年の祭りに出かけてみては如何でしょうか。





硫黄島クロニクル・島民の運命

郷友連合会理事長 梅田 勉

・元島民らが島の歴史を後世に伝えようと「冊子」を作成

東京から南に一、二五〇キロ、沖縄から一、三八〇キロ、サイパン島から一、四〇〇キロ、硫黄島は東京島嶼である小笠原諸島の一つである。北硫黄島、硫黄島、南硫黄島の三つの島からなる火山列島で構成されている。太平洋戦争で激戦地

となった硫黄島の歴史を後世に伝えようと、元島民らが小笠原村の補助や寄付で冊子を作成させた。

太平洋戦争で戦況が悪化した昭和一九年、軍属を除く全ての島民が本土へ強制的に疎開させられた。島には今も無数の不発弾が残り住むことはできない。日本軍二万人以上、米軍七千人

が戦死した硫黄島での激戦は、映画や書籍で広く紹介されているが、島民がいたことはあまり知られていない。

「全国硫黄島島民の会」が戦前の暮らしぶりやふるさとへの思いを記録に残すため冊子を作成させた。「開拓期」、「島民と戦争」、「硫黄島の現状」など八つの章で構成され、戦前、戦中、現在に至るまでの経緯が時系列で紹介されている。硫黄島には戦前、約一、一〇〇人が暮らす豊かな暮らしがありました。

冊子は各都道府県の図書館に寄贈され、市販はされていないが元島民のふるさとへの思いは深く、硫黄島の帰島促進運動が行われていることを知って欲しいと思います。

問い合わせは「全国硫黄島島民の会事務局長」伊藤謙一さん〇九〇一一七八―九二〇四



利島村役場協賛 恒例「バーベキュー大会」大盛況

利島会事務局長 前田 清

・十月四日は利島の日！ 懐かしい人に会いに行こう」をテーマにつばき・さくゆり伊豆利島のぼり旗はためく清々しい好天の秋空の下、世代を超えて八十名の利島ファンが昭和記念公園に集いました。

たかべの味噌和えと塩焼き、特製のくさや、さざえのつぼ焼き、明日葉の胡麻和え、磯ものの味噌汁、赤飯等懐かしい食材が盛りだくさん、珍しい島焼酎の後押しもあって、今年も利島の輪が広がりました。公務多



忙しいとわず、村長、議長もかけつけ行政との情報交換もできました。島嶼郷友連合会から

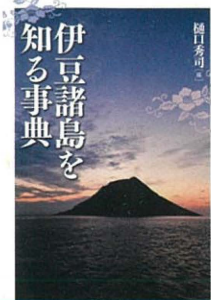
「伊豆諸島を知る辞典」を紹介

郷友連合会 理事長 梅田 勉

・伊豆諸島に属する九つの有人島過去と現在の東京に属する島はいくつあるのだろうか、伊豆諸島、伊豆七島という言葉は耳にするが、その違いは何なのか、人々は島にいつごろから住みついていたのか、考えると興味は尽きない。

筆者（樋口秀司氏）は、伊豆大島出身で大島高等学校で歴史を担当し、甲子園を夢見て長く高校野球に関わった。さらに八丈町、青ヶ島村、大島町で小中学校の校長を歴任し、島民との出会いを宝物として郷土史に強い関心を持ち続け、大島町元町に伊豆諸島小笠原諸島の膨大な蔵書を集めた「大島町郷土資料館を開館した。

伊豆諸島を知る辞典は、島の歴史、宗教、民俗、生活文化、自然、人物、名所旧跡、伝説、行事、文化財などを紹介している貴重な出版物です。残念ながら筆者は平成二十六年に故人となりましたが、特に若者に読んでもらい自分の島を知り一層島に対する愛着を感じふるさとのために何かできることはないか思い続けて欲しいと書き記している。是非読んで欲しい書籍です。



伊豆諸島を知る事典

WERIDE三宅島 エンデューロレース

三宅村役場総務部
島村 亜紀子

十一月十二日、今年で7回目となる「WERIDE三宅島エンデューロレース」が三宅島内の雄山特設会場で開催されました。

当日は、三宅村文化会館（リスタ☆ホール）で「東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアア」セレモニーの開催に伴い、小池百合子東京都知事が三宅島に来島されました。セレモニーでは、都知事がパラリンピック旗を小中学生の代表者に、「東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアア」のアンバサダーであるオリンピアン安藤美姫さんがオリンピック旗を櫻田昭正村長にそれぞれ手渡し、都知事自らがリオデジャネイロオリンピック閉会式でのフラッグ引継ぎ式に出席し、受け取った祭典のバトンを三宅島へ引継ぎました。セレモニー終了後、都知事はエンデューロレース会場に移動し、開会式であいさつをした後、レ

ースのスターターを務め、スタートフラッグを振りながら笑顔で選手の皆さんを見送られました。

レースはエキスパートクラス、バイクの排気量別3種類（150cc・250cc・オープン）のチャレンジクラス、2人3人1組で参加するチームエントリークラスの出場ライダー総勢89台96名が参加しました。

前日の雨でぬかるむ中、泥にまみれながら溶岩原や牧場跡地、太平洋を眺める「癒しの林道」など太平洋を臨む壮大なロケーションの中を約二時間半疾走し、三宅島ならではのダイナミックなレースに挑みました。会場では、三宅村商工会女



2000年に発生した噴火災害からの復興の起爆剤として、2007年から三宅島にて開催しているイベントです。このイベントが目指すものをわかりやすく表したキャッチフレーズが「WERIDE」です。バイク(RIDE)を使った島おこしに、三宅島民が「みんな(WE)でチャレンジしていく」。(スターターは小池都知事)

部の皆さんによる温かい伊勢海老の味噌汁やホットコーヒーが提供され、選手の疲れた身体を癒していました。レース終了後は阿古体育館に移動し表彰式が行なわれ、総合6位までの入賞者には賞金が、各クラス上位者には三宅島の特産品や豪華商品などが贈られました。その後行なわれた歓迎パーティーでは参加者全員によるじゃんけん大会が行なわれ、会場は大いに盛り上がり、選手同士が交流を深めていました。

行事と各島のイベント予定(抜粋)

【大島】

- 1月29日〜3月26日 第62回伊豆大島椿まつり・椿プラザ(大島全域・大島公園)
- 2月4日 ミス椿の女王コンテスト・撮影会(大島公園椿プラザ)
- 2月12日 第46回伊豆大島カメリアマラソン大会(町役場)
- 3月26日 伊豆大島ウルトラランニング大会(大島全域)
- 10月16日、ご遺族が参加され、しめやかに行われました。三六人の方が亡くなり、三人が行方不明となっており、伊豆大島の土砂災害から十六日で三年になりました。

- 1月22日 八丈島文化フェスティバル
- 3月18日〜19日 八丈島産業祭
- 3月19日〜4月2日 第五十一回八丈島フリージアまつり

- 7月第3日曜日 牛頭天王祭
- 7月下旬 マリンズコーレ21フェスティバル
- 8月上旬 富賀神社大祭
- 10月(予定) WERIDE 三宅島 親子バイクキャンプ・エンデューロレース
- 11月19日 三宅島産業祭

【利島】

- 3月27日 新年会 川越で花見会
- 5月28日〜29日 島自慢(竹芝棧橋) 利島物産展 応援
- 8月20日〜21日 松原村 弘沢(ほっさわ) 夏祭り 利島物産展 応援
- 9月23日〜25日 東京アイランドフェア(有楽町駅前) 利島特産品出店コーナー 応援

- 11月2日 乗り初め(船)
- 1月2日 凧あげ大会
- 1月14日 花正月
- 4月〜11月 神津島えびね展
- 4月上旬 長浜まつり
- 4月中旬 ジュリア祭
- 5月中旬 夏のイベント
- 7月31日〜8月2日 物忌奈命神社例大祭
- 8月1日 神津島マリン太鼓フェスティバル
- 8月2日 なぎさの花火大会
- 8月中旬 神津島盆踊り大会
- 8月下旬 神津島アクラスロン大会

【八丈島】

- 1月5日 成人祝賀会
- 1月8日 パブリックロードレース
- 1月9日 島ことばカルタ大会
- 1月14日 凧あげ大会



- 10月2日 国営昭和記念公園バーベキュー大会
- 12月2日 船祝い
- 4月〜11月 磯釣りサーキット

- 1月14日 凧あげ大会

- 10月2日 国営昭和記念公園バーベキュー大会
- 12月2日 船祝い
- 4月〜11月 磯釣りサーキット





村集落と天上山

2017年 行神

津島へ きましよう

平成二十九年
五月二十七日(土)〜二十九日(月)

神津島は、その昔、伊豆の島々への水配りの会議をしたという伝説が伝えられています。

島々の神や秩父、坂東、西国を合わせた百観音を模した霊場や、延喜式の神名帳にも全国二八五座に指定された、物忌奈命神社と阿波命神社の二座の名神社があり、参拝する方が多くなっています。その昔、神集め島と呼ばれた島名由来が伝えられています。

地下水など湧水も多くあり、生活用水を十分に満たしています。一年中、枯れることのない、東京名湧水に選定された、多幸湧水を飲用することができず。島の地形は、平坦地が少なく、大規模な耕作地を確保できませんが、レザーフ

アン、パッションフルーツ、明日葉などが生産されています。東西の入り江に、神津島港と三浦港があり、季節風により、東京を結ぶ、大型客船、高速船、下田を結ぶ貨客船フェリーや、東京の調布空港を結ぶ空路交通があります。

村は、西に面した、神津島港周辺に一集落となり、最近の人口は、千八百九十余人となっています。全家庭に下水道が整備されて、水洗化を利用することができるようになっています。神津島も富士火山帯列島に位置していますが、今から、およそ千七百七十八年前の噴火の記録を最後に今日に至っていません。島の西側の海岸に温泉脈が通り、ボーリン



赤崎海岸の木道



温泉保養センター



黒曜石の地層

て塩分を含んだ、透明な温泉水の村営温泉保養センターを利用することができます。

センターの外には流紋岩の奇岩を利用した、露天風呂もあり、水着を持参すると利用できます。白砂の砂浜が各所にあり、この白砂の入り江の海は、エメラルドブルーの色彩となっています。島の周囲の海底は、岩礁となっていて、キンメダイ、ムツ、カンパチなど味の良い、魚が水揚げされています。

神津島は、地層の中に、良質の鋭利となる黒曜石が火山形成の時、形成された。古代石器時代には神津島から黒曜石が運ばれた。関東一円や伊豆の島々の遺跡からも出土していることが知られ、現在も、その地層を、見る事ができます。また、村の文化施設としては図書館、郷土資料館などがあります。資料館では、規模は小さいながら、黒曜石の原石や島の歴史を展示しています。また、赤崎海岸に、入り江の地形を利用した、海辺の木道観光施設を整備して、近年、海中

生物も手軽に見られるところから、子供から大人まで、シュノーケリングや体験ダイビングが水温の上がる、春から、賑わっています。

島の中心に、天上山（標高五七二メートル）があり、山頂が数千メートル級のアルプス地形に似て、晴れた日には、南北に伊豆の島々を見ることもでき、眺望も良いことから、近年は、四、五時間かけて、中高年の登山ツアー客で賑わうようになっています。



天上山山頂を歩く



天上山のツツジ



天草干し

花の百名山にも取り上げられ、稀少な島の名前のついた、草花も咲いています。

神津島 前田 正大

●島めぐり企画 神津島旅行概要

日程	グループ	行程
5月27日 (土)	全員	東海汽船竹芝旅客案内センター集合 8:00 → 高速船出航 8:35 → 神津島入港 12:20 → よっちゃ〜れセンターで昼食 12:30 → 村役場との懇談 14:00 → 郷土資料館 15:30 → ホテル神津館到着 17:00 → 宴会 18:30
5月28日 (日)	1泊組	島内観光(バス) 8:30 → 多幸湾展望台 → アリマ展望台(ジュリアの十字架) → 水取の像 → お土産店 → よっちゃ〜れセンターで昼食 11:00 → 高速船乗船 12:45 → 竹芝棧橋入港 16:20
5月28日 (日)	2泊組	天上山登山 8:30 → 観光協会ガイド引率山頂ハイク → つつじ鑑賞 → 砂漠散策 → 下山 14:00 → 神津島温泉保養センター 15:00 → ホテル神津館到着 17:00
5月29日 (月)	3泊組	島内観光(バス) 8:30 → 多幸湾展望台 → アリマ展望台(ジュリアの十字架見学) → 水取の像見学 → お土産店 → よっちゃ〜れセンターで昼食 11:00 → 高速船乗船 12:45 → 竹芝棧橋入港 16:20

・東海汽船のダイヤ改正により乗船時間が変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。
 ・旅行費用は後日募集案内にてお知らせします。

伊豆七島出身者のお店紹介

大島会 事務局 白井 裕造

私たちの島の出身者が、島外で経営する店は数多くありますが、実はあまり知らないという方が多いのではないのでしょうか。

そこで、今回は伊豆七島出身者に所縁のある飲食店を6店舗ご紹介することにしました。島外で島の味・島の酒などを楽しめるお店が多くありますので、是非一度足を運んでみて下さい。

ぼん

(浜松町・大門)

大島出身者が店主の居酒屋です。

7105-0013

所在地：東京都港区浜松町一・十七・八佐藤ビルB1F

電話番号：〇三・一六四

三五・六九三九

定休日：日曜日・祝日、

ランチは月曜定休

・営業時間 十一時三〇

分〜十四時、十八時〜

二十三時三〇分

春夏秋冬おじゃれ

(田町)

八丈島出身者が店主

の居酒屋です。JR田町

駅西口、都営三田線三田

駅、都営浅草線三田駅か

ら徒歩5分ほどの場所

にあり、落ち着いた雰囲気

の店内で、温かい手作

り料理を楽しめます。浜

松町駅から山手線で1

駅と近いのが嬉しいと

ころです。

・所在地 東京都港区芝

五・二四・一七

・電話番号 〇三・三四

五二・五六五八

・定休日 日曜日・祝日

・営業時間 一七時〜二

四時



東京島酒場・大

(神田)

三宅島出身者が経営

する居酒屋です。JR神

田駅北口、銀座線神田駅

から徒歩1分の場所、明日葉など島の食材を活かした料理と伊豆七島・小笠原諸島の各種焼酎も多数の銘柄が揃えられていて、粋で明るいお店です。

浜松町駅からも京浜

東北線で2駅、お店も駅

近ですので、足を運びやすい立地です。店内は、

カウンター席とテーブル

席があり、15名ほどの

宴会も可能です。

・所在地：東京都千代田

区神田鍛冶町三・三・

九共同ビル地下1F

・電話番号 〇三・五五

七七・五四六四

・定休日：日曜日・祝日

・営業時間 一七時〜二

四時

ばんやしおさい

(笹塚)

三宅島出身者が経営する居酒屋です。京王線笹塚駅から徒歩2分ほどの場所で、緑色の提灯が目印。伊豆諸島直送の地魚がイチ押しで、明日葉料理やクサヤなどがあり、メニューが豊富な

お店です。新宿駅から3

駅、席数は60席と多く、

大人数での宴会も可能

です。京王線調布駅から

準特急に乗って3駅着

くので、新中央航空を利

用する前後にもアクセス

しやすい立地となっております。

・所在地：東京都渋谷区

笹塚一・二十一・十一

ジョイビル1F

・電話番号 〇三・三四

八一・九六二三

・定休日なし(年中無休)

・営業時間 十一時三〇

分〜十三時三〇分、十

七時〜二十三時三〇分

・青ヶ島屋 (新宿)

青ヶ島出身者が経営す

る居酒屋です。西武新宿

線西武新宿駅から徒歩2

分、JR新宿駅西口から

5分ほどで、大きな青ヶ

島が描かれた看板が見つ

かります。青ヶ島直送の

食材を使った青ヶ島料理

と、都内では珍しく青酎

が飲めるお店です。座席

は、カウンター席とテー

ブル席を併せて25席ほど

あります。

・所在地：東京都新宿区

西新宿七・一五・一五

東宝観光ビル2F

・電話番号 〇三・六九

〇八・九七二三

・定休日：日曜日

・営業時間 十一時四

分〜十四時、十七時〜

二十四

ゆうき丸銀座本店

(銀座)

分〜十四時、十七時〜

二十四

八丈島出身者が経営す

る居酒屋です。JR新橋

駅から徒歩5分、銀座駅

から徒歩7分、中央通り

沿いの銀座八丁目にのれ

んを出しているお店で

す。洗練された八丈島の

漁師料理を提供するお店

で、あらゆる料理、明日葉料

理、なべ料理などメニュー

も豊富です。高級感あ

る店内には、多数の個室

席や座敷席もありますの

で、同窓会やお祝い会に

いかがでしょうか。

・所在地：東京都中央区

銀座八・九・一五・ジュ

エルボックス銀座7F

・電話番号 〇三・三五

七四・八九八九

・定休日：日曜日

・営業時間 十一時三〇

分〜十五時、十七時三

〇分〜二十三時



7104-0061

増ページにてお正月らしい賑やかな紙面になりました。

編集後記

旅行会の島巡りも一巡し、春には神津島行きが決定されました。又、総会・懇親会にも多くの方に参加して頂けるよう、ご案内しました。又、新企画として島のお店を紹介しました。今後も続けていきたいと思っておりますので、ご紹介ください。会の活動は結果ではなく、そこへ行く過程での会員相互の交流、親睦、意思の疎通が図られることに意義があります。郷友連合会ここにあり：各諸島の絆を深める為に「だより」が活用され、会の拡大・発展に繋がればと願います。より良い紙面を創る為に櫻田チーフと共に、編集委員一丸となつて取り組んで参ります。

【編集委員】
櫻田喜夫 (三宅島)
白井裕造 (大島)
石澤利夫 (三宅島)
山口勝子 (大島)